

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



# こども感染症情報

20.11.18  
週報第817号

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第46週(11/9~11/15)	
	発生人数(前週人数)	前週との比較
感染性胃腸炎	6(8)	↓
溶連菌咽頭炎	1(2)	↓
突発性発疹	0(2)	↓

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による  
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

朝晩の冷え込みが強くなり、体調を崩しやすいシーズンです

(参考) 秋田県の状況  
第45週(11/2~11/8)

<全県の発生状況>

- 1位: 感染性胃腸炎  
(全県で前週より34%減少)
- 2位: 溶連菌咽頭炎  
(全県で前週より1.3倍に増加)
- 3位: 流行性角結膜炎  
(全県で増加)
- 4位: 水痘
- 5位: 突発性発しん

県内 警報・注意報

警報・注意報はありません

# 感染性胃腸炎に 気をつけましょう!

今週号は、特別号をお届けします。

保健所で研修した市立横手病院の先生からのお知らせです!



横手地域・学校欠席者情報(11/16)

施設(数)	おたふく	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
保育所・園(35)								1
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)					1			
特別支援学校			1					

感染症情報収集システムより(人)

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



20.11.18

特別号

# こども感染症情報

☆ こどもの健康 特別号 ☆

## 感染性胃腸炎に注意!

今回は冬場に流行しやすい感染性胃腸炎について学び  
ましょう!



### 感染性胃腸炎とは?

ウイルス、細菌などの感染によって嘔吐や下痢が生じます。大人に比べ、小児(特に乳児)では重症になりやすいです。

### 症状は?

嘔吐、下痢が最もよくみられ、発熱、腹痛、食欲の低下なども起こります。

重症になると脱水となります。

### 治療は?

ウイルス性のものが多く、基本的には対症療法です。

安静と水分補給で自然治癒します。



### 予防は?



小児と養育者の手洗い、適切に保存されていない食べ物を食べないことが最も大切です。

冷蔵保存されていない調理済みの食べ物は1時間以内に食べるようにしましょう。

ノロウイルス対策として、二枚貝、特にカキは85℃以上で1分以上加熱してから食べるようにしましょう。

